

8月25日(金)

ハワイでの留学生活も残りわずかとなりました。今日は、ホノカア高校訪問の最終日でした。午前中に、校長先生と副校長先生方にお別れの挨拶をしました。午後には”Japanese”の授業に参加し、生徒のみなさんと最後の授業を受けました。夕刻からは、アメリカンフットボール観戦をしました。

【校長先生と副校長先生方にお別れの挨拶】

留学生3人は、ホノカア高校の校長室を訪問し、2週間お世話になったお礼をしました。Matsumura 校長先生から、「3人の訪問が、ホノカア高校の生徒たちにとっても良い影響を与えてくれました。ありがとう。」と書いていただきました。また「高校を卒業してからハワイ大学に来ませんか?」とも聞かれていました。Matsumura 校長先生と Hewins 副校長先生は 10 月に、加計高校を訪問される予定となっています。留学生3人は、その時を楽しみにしていることと、加計高校のみんな歓迎することを伝えました。 (写真: Matsumura 校長(中央), Hewins 副校長(右), Picklesimer 副校長(左)と)



【”Japanese”】 去年と今年に加計高校に留学生として滞在していたアリスやアンジェリーが選択している”Japanese”に参加しました。ホノカア高校で参加する最後の授業となりました。留学生3人が、日本に関するクイズを出し、ホノカア高校の生徒に答えてもらう形式で、最後の楽しい時間が過ぎていきました。授業終了前に、ホノカア高校の生徒たちから、お手紙と手作りのレイをいただきました。お別れはやはり悲しい・・・。

【アメリカンフットボール観戦】 夕刻から、アメフトの試合を観戦しました。あいにくの雨の中での観戦となりましたが、”Pahala Pops” (あまあ〜い氷) を食べながら、ホストシスターたちといっしょに盛り上がりました。第2試合の開始前、コイントスに参加させていただきました。たくさんの観衆の前で、留学生3人の名前が呼ばれました。 →若者の”Shaka”教えてもらいました



ハワイでの2週間の留学生活も、日曜日に行われるホストファミリーとのお別れパーティを残すだけとなりました。本当にあっという間の、短い2週間でした。加計高校とホノカア高校の関係者、保護者、ホストファミリーの皆様のおかげで、留学生3人は、日本では絶対に経験できない、数多くの活動に参加することができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

おまけ

小田校長先生にハワイからお手紙書きましたよ〜

「ねえ、ねえ、校長先生に手紙だしく?」
 「えっ〜、今からじゃと、うちのほうが先に着くんじゃない?」
 「まあっ、それでもいいんじゃない! 一応だしくやあ!」
おしまい!?

